

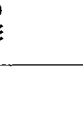
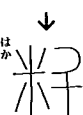
料

四年

回数 10
筆順
ク
ン
ク

米 米 米 料
リヨウ
リヨウ

成り立ち



「米の量(かさ)を量る」斗升(柄のある升)の形を表した「斗」と、「米」を組み合わせて作った字です。「斗升で米の量を」はかる「こと」を表した字です。米にかぎらず、量にかぎらず、「はかる」意味に使われます。「心におしはかる」意味にも使われ、「料簡(リョウケン)」という語があります。

「はかられる物」つまり「物」の意味にも使われます。

【例】食料、材料、資料、衣料。

また、「料金」の意味にも使われます。【例】使用料、席料、損料。

使い方

▽同じ魚でも、料理の仕方によって味もずいぶんちがいます。日本料理と中国料理とは特にちがっているようです。

▽子供の日だということで、入場料は無料だということです。

熟語例

▽計料(計は数えること。数えはかること。主として「容量(かさ)をはかる」ことに使います。今は「計量」が使われます。これは「容量や重量(重さ)をはかる」という意味のことばです。)

▽食料(この料は「物」。食べ物)

▽材料(この料も「物」。材は「物を作るのに、そのものになる物」。材料は「材」のこと。)

▽料理(材料をはかり調理すること。食べ物を調えること。また、調理された食べ物のこと。)

▽料金(物を使った場合、使った量に応じて支払うお金。「代金」とも言います。)

▽入場料(入場するために支払う料金)

▽無料(料金を支払う必要が無いこと。ただ)

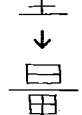
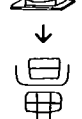
量

四年

回数 12
筆順
ク
ン
ク

量 量 量
リヨウ
リヨウ

成り立ち



物の重さをはかる「はかり」の形を表した字です。

「重さをはかる」ことを表した字ですが、「かさや長さや広さを」はかる「意味にも使われます」。

「重さ」の意味にも使われます。【例】重量。

「かさ」の意味にも使われます。【例】容量。

「かさをはかる」ます「」の意味にも使われます。【例】度量。

「人の心を」おしはかる「意味にも使われます」。

また、「心の広さ」や「能力の大きさ」の意味にも使われます。【例】度量、広量、力量。

使い方

▽体重を量つたら、去年の身体検査の時より、三キロもふえていました。

▽あの人は量り知れないほどの力量をもった人だという評判です。

熟語例

▽重量(この量は「重さ」。重さ」という意味の字を二つ重ねたことば。「重さ」)

▽容量(この量は「かさ」。容は「内容」の「容」で「中身」。容器にどれだけ入るか、その「かさ」のこと。「容積」とも言います。)

▽測量(測も「はかる」。土地の高さや広さなどをはかることを言うのに使います。)

▽推量(推し量ること。見えない人の心や、まだ起こらない事について、あれこれと考え、こうにちがいないと推し量ること。「推測」とも言います。)

▽度量(度は「ものさし」。ものさしとはかり。またものさしとします。また、長さや重さ。また、長さとかさ。また、「心」。【例】度量の大きい人)

▽力量(力の大きさ。能力)